

南中だより

清水町立南中学校

No. 8

令和7年12月3日発行

学校教育目標 「豊かな心で しなやかに 明日の世界をひらく」



授業参観・進路説明会

11月20日（木）の1,2年生授業参観と懇談会、3年生進路説明会には多くの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。

授業では、仲間と対話しながら課題を解決する様子や、真剣な眼差しで集中して授業に耳を傾ける様子など、主体的に授業に取り組む生徒の姿が見られました。また、3年生の進路説明会では3年部職員より、具体的な進路に向けてのスケジュールやこれから進路決定に向けてやるべきことなど話がありました。自分の進路決定のために、真剣に話を聞く様子が見られました。



南中を語る会

授業参観と同日の午前の時間を使って「南中を語る会」を開催しました。

この会は生徒が学校の活動だけでなく、地域の方々など多くの方たちとの関わりを通して、考え方の視野を広げたり、地域の方の経験や考えに触れたりすることで今後の生き方につながってほしいという思いから企画をしました。

開催するにあたり、今年度は2年生を対象とし、開催までにファシリテーターについて学び、実際にテーマを決めて話し合うことで話し合いのスキルを高めてきました。

開催に向けては、地域学校協働本部推進委員の皆様と打合せを行い、ご助言をいただきました。また、参加者の募集にあたり、南中学区の区長の皆様や清水町役場社会教育課の皆様にお力添えをいただき、当日は平日の昼間にも関わらず、46名もの方にご来校いただきました。

初めは緊張していた生徒も、自分たちで決めたテーマに沿って考えを述べていくうちに、徐々に打ち解け、積極的に質問をしたり、答えたりする様子や、大人の方の話を



椅子から身をのりだしてうなずきながら聞く様子も見られました。また、参加いただいた方たちからも今までの経験に基づいたお話をしていただいたおかげもあり、会の後半では話が活発に盛り上がり、時間が足りないようなグループも多くありました。

多くの生徒が家族や教員等身近な大人と話す以外大人と話す機会がほとんどない中、様々な立場の方とお話する機会は、とても貴重なものでした。今回の経験を経て、自分の生き方や考え方に新たな視点を加えることができたと思います。

御協力いただいた皆様、ありがとうございました。

生徒の声から…

- 地域の方と話すことは楽しかった。話を聞くことでこんな意見もあるんだと知ることができた。
- とても新鮮な経験だった。大人の視点、子どもの視点が合わさっていてとても楽しかった。
- 自分では思いつかなかった考えを教えてくれたり、これまでの人生で考えたことを教えてくれたりして、自分の中の視野が広がった。
- 私は話すことが苦手だけれど、地域の方や友達が話しやすい雰囲気をつくってくれて楽しく話すことができた。
- 地域の方と話すことはもっと堅苦しいものだと思っていたけれど、はじめからそれがなかった。思っていたよりも楽しかったです。また、この機会があれば良いと思いました。



参加者の皆様から…

- 難しいテーマだったと思いますが、グループのみんなでいろいろな話ができて良かった。
- 生徒さんが自分の意見を大人にしっかり伝えてくれたことがとてもうれしく思いました。楽しい時間をありがとうございました。
- 生徒のコミュニケーション力が想像より高く驚きました。小学生と時から知っている子たちなので、成長を感じてうれしかったです。
- 緊張しつつも進行してくれた生徒さんは最後まで立派でした。今後の人生の選択をするときに今日のことも思い出してくれたらうれしいです。
- 私自身も中学生の方や地域の方とお話できる時間を持てて楽しかったです。何か1つでもヒントになれば…と応援の気持ちでいっぱいです。

